



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

〔創立〕1964年3月2日 〔例会日〕毎・金曜日12時30分 〔例会場〕オークラ千葉ホテル
〔会長〕伊藤 和夫 〔幹事〕石井 慎一 〔会報委員長〕廻 辰一郎
〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2015-2016年度

第2530回



平成28年2月12日(金) 点鐘12:30 《曇り》

- * ロータリーソング『我等の生業』
- * 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*** お客様紹介

- ・横浜RC / 清水 亨様
- ・千葉港RC / 林 正弘様
- ・H&M Support(株)
代表取締役 齋藤眞一様 (三神会員友人)
- ・米山奨学生 シェルパ・チリンさん

*** 会長挨拶及び報告 伊藤 和夫会長

2月5日が第1例会の予定だったのですが、地区大会があった関係で今日が理事会と例会でございます。

2月6日・7日の地区大会には全員登録でご参加いただきましてありがとうございました。ガバナーからもお礼のメッセージが届いております。地区大会の時に、非常に熱心に各委員会の報告がありました。6日は、私と石井幹事の二人が11時頃から夕方7時頃まで出席してまいりました。

先ほど、BGMで流れておりました歌なのですが、地区大会のロータリーの夕べという夜の懇親会がございまして、その時にルーマニア出身の女性歌手のカテリーナさんがアトラクションゲストで、琵琶の様な大きな弦楽器を演奏しながら歌っていただきました。カテリーナさんは、ルーマニアでは1歳の時にチェルノブイリの原爆事故の近くにおられたそうです。日本に来て10年と言っていますが、東北福島の問題の様な体験をされたということです。日本人の方と結婚されていて、6歳の男の子を連れて参加していました。地区大会のオープニングの時にDVDが流れていたのですが、ルーマニアの心臓病の子

供たち1,400人がロータリーの支援で元気になり、マラソン大会に参加して走っている様子が映し出されていました。

記念講演は、Jリーグの川渕チアマンのお話がありました。日本サッカー協会の最高顧問でもあり、2015年5月に日本バスケット協会の会長に就任されています。日本バスケット協会は出場資格停止になっていたのですが、川渕チアマンのご努力によって出場資格停止の制裁が解除されたとのことです。それによって、日本バスケット協会の救世主とされています。笑いを誘いながら非常に楽しい時間を過ごしました。

次に当クラブは、韓国・東仁川RCとグローバル補助金を受け、国際奉仕活動を行いました。その活動にあたった吉田会員、斎藤会員、寺澤会員、大変ご苦労様でした。地区の方から、まだ結果報告、終了報告が出ていないとのことで、地区委員会に問い合わせをし、韓国・東仁川RCの報告は、全部韓国語なんです。それで私も悩んでしまっていて、一週間悩んだのですが、友人の韓国の言葉が分かる方に喫茶店で4時間ほど翻訳して頂きまして、2月2日、無事、RIへ報告することが出来ました。

ロータリー財団にグローバル補助金を申請し、韓国・仁川の身障者にITの職業訓練のプロジェクトを実施した調達資金は次の通りです。

地区からの現金	第3690地区(韓国)	11,500 ^{ドル}
クラブからの現金	東仁川RC	2,950 ^{ドル}
クラブからの現金	千葉南RC	6,000 ^{ドル}
国際財団活動資金より上乗せ		15,500 ^{ドル}
合計		35,950 ^{ドル}

世界大会(ソウル)に当クラブから、23名が参加することになっています。その時に、仁川の障害施設を訪問したいと思っています。我々が実際にグローバル補助金をしたのだなということで、実際に訪問してみたいと思います。

◇13日(土)に習志野中央RC・創立30周年記念が開催されます。当クラブの50周年の時にも来ていただき、出井会員、吉田会員と私の3名でお祝いに行ってまいります。

◇2月27日(土)、千葉西RC・創立40周年記念式典がございます。当クラブから20名、お祝いに駆けつけます。以上で報告を終わります。有難うございました。

理事会報告

1. 入会候補者の件 (岩崎豊氏 承認される。)
2. 職業分類追加の件 (サービス業、廃棄物処理業を追加)
3. 新会員委員会所属の件 (石橋会員、親睦活動委員会)
4. ロータリー米山奨学生世話クラブとカウンセラー引き受けの件 (シェルパ・チリンさん、引き続きお世話する)
5. 台湾地震への義捐金について (@500×53名予備費より捻出)
6. 4/8 花見移動例会 (たけのこ堀、勝浦RCと合同例会)
7. 1/29 懇親夜例会会計報告 (承認される)

*** ご挨拶

横浜ロータリークラブ/清水 亨様

普段、横浜RCは、火曜日が例会でして、今週仕事の関係で例会に参加できませんで、こちらにメッセージをさせて頂きました。私自身は、パナソニックという会社に所属しておりまして、仕事柄この千葉界限もよくお邪魔しております。

先ほど、横浜に皆様おいでいただいたということですが、もう少し早くこちらにお邪魔させていただければ、横浜をご案内させていただけたのかなと思います。また機会がありましたら、是非、横浜の方においでください。しっかりとご案内させていただきたいと思っております。

米山奨学生/シェルパ・チリンさん

皆さんこんにちは。この前、皆さんと一緒に横浜の移動例会に参加させていただき、すごく楽しかったです。実は、私の国では海がなくて、海は珍しいものなんです。とても楽しかったです。海ほたるのPAでは、日本の技術も凄いなと感心しました。帰りのバスの中で、皆さんのカラオケが上手で、盛り上がって楽しかったです。

昨日、大網RCの佐藤さんと奨学生の3人と千葉南RCの鈴木カウンセラーとみんなでドイツ村に行ってお楽しみしました。他のロータリークラブの奨学生と交流が出来て楽しかったです。

*** 委員会報告

プログラム委員会より (江沢 一男委員長)

◇3月度例会プログラムをメールボックスに入れてありますので宜しくお願い致します。その中で第1週の3月4日は、会員ミニ卓話となっておりますが、入会候補者の卓話をお願いしたいということで、向後会員から連絡がありました。新入会員候補の方の卓話ということですので、暖かく迎えて頂きたいと思っております。

◇ロータリー財団の関係で、私は、次年度の財団委員長ということで、1月31日の地区奉仕プロジェクトセミナーへ参加してきました。財団の活動資金ということで、皆さんから寄付をお願いしたいということでした。メジャーダーナーへの登録を出来るだけ多くの方にやっていただきたいということもありました。次年度の活動に関しましては、今年の3月の末までに必ず計画を立てて報告をしてくださいとのことでした。あと1カ月半ありますので、今年度の財団委員長と計画を立てて行きたいと考えています。

米山記念奨学委員会(水野 浩利委員長)

ロータリー米山記念奨学会より、感謝状が届いておりますので伝達したいと思います。

マルチプル米山功労者(第2回) 伊藤 和夫会員

*** 会員 誕生日祝い・結婚記念日祝い

【誕生日祝い】

竹尾 白、鷺見隆仁、吉田裕成 会員

【結婚記念日祝い】

中森壽一郎、廻辰一郎、野城友三、金親博榮 会員

*** ニコニコボックス報告

《横浜RC・清水 亨様》

本日は、お世話になります。

《伊藤 和夫会長・石井 慎一幹事》

横浜ロータリークラブ・清水亨様、千葉港ロータリークラブ・林正弘様、H&M Support(株)代表取締役 齋藤真一様、米山奨学生・シェルパ・チリンさん、本日はようこそお越し下さいました。オークラホテルの美味しいランチを楽しみながら、どうぞごゆっくりお過ごしください。

《1月29日の横浜クルージング例会にて、伊藤会長より寸志を頂戴し、お酒を購入させていただきました。その残金をニコニコへいれさせていただきます。》

本日のニコニコボックス	8,000 円	累計	210,000 円
金の箱	357円	累計	13,967 円

*** 出席報告 (会員数53名)

出席者数30	欠席者数23	ピンター 4	修正出席率 100 %
--------	--------	--------	-------------

千葉市内例会変更のご案内 [メッセージをご利用下さい。](#)

千葉RC	月	2/29	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	2/23・3/1	センシティブ「東天紅」
千葉幕張RC	火	2/23・3/22	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	2/24・3/9	京成ホテルミラマール
千葉北RC	水	2/24	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	3/3・3/10	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	2/25・3/24	京成ホテルミラマール

《会員ミニ卓話》

河原 大輔会員



早いもので、ロータリークラブに入会させていただいて、丁度1年経ちました。2月入会なので早く1年が過ぎたなと思います。この中で、きちんとした自己紹介をしていなかったもので、このような時間を頂きまして有難うございます。さすがロータリーですので、卓話にもマニュアルがありまして、マニュアルに沿って卓話をさせて頂きたいと思っております。

名前は河原大輔。仕事は税理士をしています。登録自体は、3年経ったくらいなのですが、事務所は父がや

っております。父の登録は昭和の45年位の結構なベテランです。昭和に直しますと91年ですので、そうしますと46年位税理士をやっていたという事務所の2代目でやっております。事務員は5人います。まさに今、確定申告という業務で皆様方のお手伝いをさせて頂いているということでございます。小学校は千葉大学附属小学校に通っております。そして、そのまま中学に行き、その後千葉県立千葉高等学校、慶応大学経済学部に進学したところなんです。学校ではあまりしっかり勉強はしていませんでした。しっかり勉強をしていたのは、中学校2年の後半ぐらいで、親にこれでは行くところがないと言われて、それから一生懸命勉強をして千葉高校に入ったということです。高校に入って、そのままの流れで勉強をしていたかというそうではなくて、高校に入ってから麻雀に出会いまして、あまり勉強をしないグループ友人と4人で、学校でも麻雀をしていました。自宅でやるとなると、親がうるさいとかで迷惑がかかるので、どこの家でも麻雀が出来なかったのですが、麻雀荘に行ったのですが、お金がかかってしまって高校の時にはなかなか行けませんでした。どのようにして麻雀をしたかといいますと、日曜日に学生服を着て教室に集まって麻雀をしていました。途中で担任の教師に発覚して、問題になったこともありました。

部活は、やったというと失礼になる程度にラグビーをしていました。千葉高校は、野球で甲子園に行ったり、時折、スポーツで良い成績を出します。私は平成4年の卒業なんですけど、その当時ラグビーで花園に行ったという年でした。

趣味は二つあります。一つは、ダイビングで海によく行き潜っています。最近なかなか時間が取れなくて、行けないのですが、ダイビングと聞くと、きれいな海とトロピカルな魚をイメージされます。僕の行っている館山は、いい時は良いのですが、悪いときは全く見えないバスキンの濃い緑色の海に飛び込んで行って、まったく距離感も分からない海で泳ぎまくるということをやっています。その危険な中で、普段は得られないような達成感を味わいたくてダイビングをやっています。

もう一つは、体を鍛えています。最近これも休みがちなのですが、行ける時には週に3回ジムに通っています。きちんと栄養管理、特にプロテインなどは管理して鍛えておりました。ベンチプレスは、一番ベストコンディションで体重 82.5kg、ベストプレスが 132.5kgです。あとデットリフトとスクワットの3種の競技でパワーウェイトリフティングというものがあります。全日本パワーという所属で、82.5kg級で行っていましたが、膝痛・腰痛で最近では行っていません。

最近楽しかったことは、母校の千葉県立千葉高等学校の第2学年に対して租税教室をさせて頂きました。千葉高校卒業の会員の方が結構いらっしゃるということなのですが、私も24年ぶりに学校に行ったのですが、びっくりする位、まったく変わっていませんでした。一つ変わっていたのは千葉中学校というのが併設されていたということでした。校舎も雰囲気も生徒も雰囲気は変わら

ず・・・でした。講堂で学生が325人、教員が10人ちょっとで50分位の講義をさせて頂いてとても楽しかったです。先輩風をビュービュー吹かせて、これからだよという話をしたわけです。私が卒業した時にはまだ生まれていなかった子供たちに話をさせて頂きました。

最近怒っていることということですが、あまり僕は怒ることではないです。ただ上手くいっていないと、自分をどうにかしないといけないと反省することはあります。特に最近色々な仕事をさせて頂いている中で、税理士協同組合という組織があります。税理士協同組合は去年で10周年を迎えました。10周年を迎えた中で、記念誌を作成しております。編集者として、作業をさせて頂いているのですが、その中で色々難しい問題を抱えております。成し遂げていない内容に関して、自分自身に怒りが沸々と込み上げてくるという状況です。

皆さんに教えたいためになる話ということですが、今の僕のトピックスとしては、民事信託というのがあります。皆様方、相続というと、遺言というのは色々ところで聞いたり、あるいは作成されたと考えてらっしゃる方も多いのではないかと思います。信託というものをひとつご紹介したいと思えます。遺言というのは天皇相続とも言われます。信託というのは、先祖の相続とも言われます。遺言で皆様の大切な財産をご家族の方に譲る、どの位を誰に譲ると言うことを決めることは出来るのですが、思いというのは譲られた方はその時の思いを将来に渡って引き継ぐことは出来ないのです。具体的に言いますと、不動産を相続したとします。不動産から得られる収入を家族のために使うとか、例えば老後の自分の家内の為に使うとかという思いで相続させたにも拘わらず、遺言だとその後もらった人は自由に処分出来てしまうのです。貰うときには頑張るよと言ってもらっても、事情が変わって贈与してしまうこともあるわけです。信託と言うのはその様なことは出来ません。信託というのは、その財産を家族の為に使え、介護のために使えとかのように当事者と契約を結び、その行為がしっかりと出来ない場合は、受益者から権利を剥奪して他の者に与える強力な行為が出来ます。先祖の相続、自分の財産をどの様に残したいか正確に思いを残すことが出来るものです。例えばこんなことも出来ます。お墓参りに来なければ相続財産は渡さないとか、お墓参りの回数のカウントをどの様にするのかというのがあるのですが、そんなことも可能であるというのが信託というものがあるんだということです。最近、私は、こんなことを色々ところで話をさせて頂いております。



第2531回例会

日時⇒ 平成28年2月19日(金) 点鐘12:30

卓話演題⇒ 『真の国際人とは』

卓話者⇒ (株)ラピュータファイナンシャルアドバイザーズ
代表取締役 長尾 数馬様

<会報当番：水野 浩利会員>